



第7号
 令和5年7月3日
 府中市立
 府中第八中学校



**7月1日は
 国民安全の日**

〔在籍生徒数〕 一学年248名、二学年264名、三学年242名
 全校生徒数754名
 〔学校住所・電話番号〕
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一

★長き暑い日
 ★よしまし暑い日
 ★うすい日
 ★い分暑熱が
 ★きま意中統

『ラブレターの思い出(全校朝礼の話)』

校長 高汐 康浩

府中市では、「SNSトラブルゼロ協働宣言」を行い、全生徒にリフレット「みんなSNS府中ルールを守ろうこま！」を配布しています。生徒の皆さんが、はじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないように、そして、学習や健康への悪影響を防ぐため、SNSの適正な利用について指導を進めているところです。最近のネットトラブルのことを考えながら、私の中学生の頃のコミュニケーションや人のやり取りのことについて、あれやこれやと思い出しました。

中学校二年生のときのことです。好きな異性のクラスメートがいて、その人の名前を生徒手帳にこっそりと書いてみたり、なんとか話しかけられないか一人でひそかに考えたりしていました。夏休みが近づいたある日、思い切って手紙で告白することを決意しました。初めて書く手紙なので、どのように書けばよいか分からないので、国語の授業で使っていた便覧という資料集にある手紙の書き方を参考に、それに従って書いてみました。

「前略、お元気ですか。」と書きました。「何か変だぞ」と感じました。今だったらネットやチャットGPTで調べれば手紙の文例がすぐに見つかると思います。いや、今だったら、ラブレターなど必要はないですね。だいたい、ラブレターなんて言葉が今の中学生は知っているのでしょうか。ラブレターとは好きな人に告白する手紙のことです。ラブレターを書くために何日も費やしました。何度も何度も書き直しました。思いが伝わるように丁寧に一生涯懸命書き直しました。やっと書き終えた、というところで字を間違え、また始めから書き直しました。

宛名を心を込めて丁寧に書いて封をしました。いよいよ投函です。近所の通称『たばこや』という何でも売っている小さな店に切手が売られていました。実は、この『たばこや』が難関その一なのです。なぜ、難関なのかというと、店主のおばさんが実に勤く人だからです。しかも、ドキドキしながら切手を買に行きました。「(私)切手を一

枚ください」「(おばさん)何に使うの？あんなに切手を買うなんてめずらしいね！」私はこの一言で顔がほてってうつぶむいてしまいました。「(おばさん)いくら切手がほしいの？」「(私)えっと、分からない。」「(おばさん)分からなければ売れないよ。はがき、封筒のどっち？持ってるなら見せなさい、貼ってあげるから。」私は恥ずかしくて恥ずかしくてその場を逃げ去ろうと思いましたが、おばさんから「持ってるなら早く出さない。」と半ば強制的に手紙を取り上げられました。まづいな、と思いつつおばさんが切手を貼ってくれるのを待ちました。おばさんから「ラブレターだな、頑張りなよ。」と言われ、照れくさかったが少し安心しました。

難関その二は投函です。郵便ポストは大國魂神社の交番の前にありました。ポストの前に立ち、深呼吸を3回し、よし、投函、といきたいところだったのですが、投函できません。一度立ち去り、ポストの前にまた立って立ち止まり、ポストの前を何度も何度も行ったり来たり、その一部始終を交番のおまわりさんが見ていました。おまわりさんが話しかけてきました。いきなり「ラブレターだろ？」と、言われてしまいました。そのときは、さすがにおまわりさん、何でもお見通しだ、と変なふうになんか納得してしまいました。結局、ポストの前を一時間位うろつきましたが、投函することができませんでした。難関その二を超えることができませんでした。

今の言葉で言えば、「告(こく)る」というのがふさわしいのでしょうか、好きな人に告るとき、どんなふうにするのでしょうか。昔とは違っていろいろ手段があるのだと思います。今も昔も変わらない大切なことがあります。メールでも手紙でも相手に直接伝えずに媒体(ばい)を使う場合には、真意がきちんと伝わるように、伝えたい内容をじっくりと時間をかけて考えることが大切です。便利な世の中になり、電子媒体を使うケースがかなり増えていきます。重ねて言いますが、伝えたい内容をじっくりと時間をかけて考えることを大切にしたいと思います。



活躍する八中生

【敬称略】

☆剣道部

○第九ブロック中学校夏季剣道大会
女子団体 ベスト七入賞

○東京都中学校総合体育大会剣道大会
兼 東京都中学校剣道選手権大会 出場決定

☆女子バレーボール部

○第九ブロック夏季選手権大会 第三位
○第六十二回東京都中学校総合体育大会バレーボール競技
兼 第七十七回東京都中学校バレーボール選手権大会 出場決定

☆野球部

多摩地区大会ベスト四

☆東京府中ロケットクラブ第49回作文コンクール

○銀賞 野口 真綾 岡田 美鈴
○銅賞 浅井 成海 花谷 歩美 室橋 葵
和田 真理萌 齋藤 実里 伊東 凜夏
小笠原 結大 笠井 楓 竹内 那奈
小宮 志緒



○川口道世主任教諭帰任のお知らせ○

七月三日から帰任し、英語科の授業、進路指導主任等を担います。学年は三学年に所属します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

◆校地の草取りを行いました！◆

七月一日(土)に本校のPTAの皆さんによる校地内の草取りを行いました。学校の環境整備へのご協力に心から感謝いたします！

●●国民安全の日って？●●

「国民安全の日」は昭和三十五年五月六日に閣議の了解を経て創られました。毎年七月一日を国民安全の日として定めて、その日を中心に、国民の一人一人がその生活のあらゆる面において、行動などの安全について反省を行い、安全確保に留意しながら、安全な行動を習慣化する気運を高める取組などを行ってきました。

さて、この機会に、登下校中に大地震が発生した場合にどのような危険があるのかを考えてみましょう。例えば、通学路にはブロック塀があります。大地震(おおじしん)のときには倒壊する可能性があります。自動販売機も倒れる可能性があります。東北で発生した地震では、エアコンの室外機が落下するという事案も起きています。この機会に、物が「落ちてきそう」「倒れてきそう」「移動してきそう」のキーワードを活用して、自分の通学路の危険を確認して、危険を回避する安全行動をどのようにとればよいかを考えましょう。



7月の予定

「文月(ふづき、ふみづき)」稲穂が実る頃という意味の「穂合月(ほふみづき)」が転じたという説があります。

日	曜	行事等
1	土	PTA校内清掃
2	日	
3	月	アルバム用写真撮影(3学年)
4	火	アルバム用写真撮影(3学年)
5	水	
6	木	SC面談(1学年)
7	金	避難訓練
8	土	サマーフェスティバル
9	日	
10	月	
11	火	学校心理士巡回訪問
12	水	租税教室(3学年)
13	木	専門委員会・中央委員会
14	金	
15	土	土曜授業(学校公開) 生徒会リーダー研修会 PTA運営委員会
16	日	
17	月	月の日
18	火	生徒会朝礼 給食終了
19	水	水大掃除
20	木	終業式・安全指導
21	金	夏季休業日始 三者面談開始
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	夏季水泳教室
26	水	夏季水泳教室
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

□七月の生活目標□
・一学期をしつかりと振り返り
二学期につなげよう
★令和5年度体罰防止スローガン★
『～生徒が主役～ 教師は生徒の伴走者』

7月1日は
国民安全の日

